

計画の構成イメージと第2回会議の作業の進め方について

1. 計画の構成イメージ

(1) 計画の名称

(仮称) 能代市バスケットの街づくり推進計画

(2) 計画の期間

24年度から33年度までの10年間 (※「連携して実現化を図る取組」は29年度までの6年間)

(3) 計画の構成

3層で構成

①街づくりのビジョン (基本目標) : 1つ

→たどり着きたい地域の姿

(例: ~が実現しているバスケットの街能代)

②街づくりのゴール (到達目標) : 3~5つ程度

→ビジョンを実現するために達成したいこと

(例: 街なかにバスケットの光景があふれていること)

・できたかどうかを確認する指標「めざそう値」を設定します。

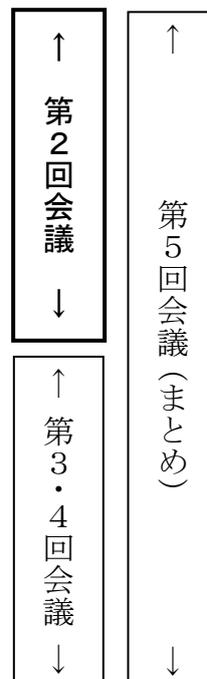
③街づくりの取組 (すること)

→ゴールに向かってそれぞれが取り組むこと

(例: 地域、団体、関係者、行政)

・特に重要なものは連携して取り組んでいくため、

「連携して実現化を図る取組(※)」を設定します。



2. 今回の各班での作業の進め方

○ビジョンとゴールを分けながら、足りない視点があれば付け足す【仕分け・追加】

↓

○並行して、似たものを集め、必要に応じてラベルを付けてまとめる【集約】

↓

○ビジョンとゴールのつながりのセットをつくる【整理】